

大山町子さん家の家計簿

町の一般会計決算を1/5000に換算して例えてみました。



収入		支出	
給料	30万円	食費	34万7千円
(町税)		(人件費)	
親からの仕送り	156万8千円	介護・医療費	15万1千円
(国・県支出金、地方交付税、各種譲与税・交付金)		(扶助費)	
パート収入	4万3千円	公共料金、生活用品	36万円
(使用料・手数料、分担金・負担金)		(物件費)	
家賃収入	5千円	家や車の保険、友人への補助	24万4千円
(財産収入)		(補助費等)	
貯金の取り崩し	6千円	自宅の修繕、リフォーム	36万6千円
(基金繰入金)		(維持補修費、普通建設事業費)	
雑収入	2万2千円	子どもへの仕送り	34万7千円
(諸収入)		(他会計への繰出金)	
借入金	28万6千円	借入金の返済	34万8千円
(町債)		(公債費)	
前年度の残金	10万7千円	貯金	6万7千円
(繰越金)		(積立金)	
その他	2千円	その他	2千円
合計	233万9千円	合計	223万2千円

一般会計の主な実施事業

議会費	1億3,248万円 (前年度比 3,378万円増)
●議会運営事業	1億3,248万円
(議員報酬、議会運営費)	
●総務費	16億6,641万円 (前年度比 4億6,022万円減)
●住民基本台帳システム改修委託料	2,520万円
(住民基本台帳改正に伴う改修)	
●地方バス路線維持対策補助金	2,444万円
(路線バス維持のための補助金)	
●大山恵みの里プロジェクト推進事業	3,324万円
(大山恵みの里公社への補助、プロジェクト推進のための旅費など)	
●民生費	32億737万円 (前年度比 5億4,154万円増)
●保育所統合事業	7億9,234万円
(中山地区・大山地区の拠点保育所建設)	
●保育所運営事業	5億4,480万円
(10保育所の運営費)	
●子ども手当支給事業	2億6,357万円
(公務員以外の方の中学生以下の子どもに対する手当支給)	
●後期高齢者医療事業	2億8,347万円
(後期高齢者医療の負担金、特別会計への繰出金)	
●放課後児童クラブ事業	1,514万円
(放課後児童クラブの運営費)	
●衛生費	7億972万円 (前年度比 2億5,130万円減)
●塵介処理費	3億5,669万円
(米子市へのごみ処理委託料、ごみ収集委託料、名和クリーンセンター運営費など)	
●予防接種事業	4,865万円
(インフルエンザ、ワクチン予防接種に対する助成)	
●各種がん検診委託料	1,561万円
(胃がん、肺がん検診などの委託料)	
●農林水産業費	13億3,500万円 (前年度比 1億7,901万円減)
●中山間地域等直接支払推進事業交付金	1億6,456万円
(対象集落に対する交付金)	
●雪害園芸施設等復旧対策事業	7,762万円
(平成23年1月豪雪被害を受けた施設に対する補助金)	

●しっかり守る農林基盤交付金事業	7,261万円
(暗きょ排水工事、ほ場整備、農業用排水施設整備など)	
●県営畑地帯総合整備事業負担金	8,046万円
(大淀地区、中山2期地区、名和2期地区の負担金)	
●商工費	3億3,813万円 (前年度比 2,025万円増)
●個人用住宅等改善助成委託料	4,200万円
(個人用住宅をリフォームしたときの助成)	
●観光事業	1億1,145万円
(各種観光イベントへの負担金、観光協会への補助、観光PR経費)	
●土木費	7億1,579万円 (前年度比 2億2,721万円減)
●道路除雪費	7,264万円
(道路除雪委託料、除雪車の点検費、燃料費など)	
●道路新設改良費	1億3,828万円
(道路の新設、改良のための工事、設計委託など)	
●町営住宅管理費	1,988万円
(町営住宅の修繕、工事、備品購入費など)	
●消防費	3億4,898万円 (前年度比 1,843万円減)
●自主防災組織育成事業	275万円
(各集落の自主防災組織に対する補助金)	
●西部広域行政管理組合負担金	2億7,029万円
(西部広域行政管理組合の消防に関する負担金)	
●教育費	7億4,495万円 (前年度比 2億1,571万円減)
●小学校費	1億3,650万円
(4小学校の運営費)	
●中学校費	1億1,281万円
(3中学校の運営費)	
●社会教育費	2億1,714万円
(公民館・図書館の運営費、文化財保護、社会教育事業費など)	
●保健体育費	1億4,343万円
(学校給食センターの運営費、各種スポーツ大会の運営費など)	
●災害復旧費	2億2,348万円 (前年度比 1億9,141万円増)
農林施設、土木施設の災害復旧費。平成23年9月の台風の災害復旧が主。	